

12/14 (月) ~12/15 (火) の行事

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル



報道発表資料の配付日時 12月7日 (月) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和2年度(2020年度)第2回知床世界自然遺産地域科学委員会 エゾシカ・ヒグマワーキンググループ会合の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>標記会合を次のとおり開催しますので、お知らせいたします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>令和2年度(2020年度)第2回知床世界自然遺産地域科学委員会エゾシカ・ヒグマ ワーキンググループ会合</p> <p>(事務局：環境省釧路自然環境事務所、林野庁北海道森林管理局、北海道)</p> <p>1 日 時：令和2年(2020年)12月14日(月)13:30~16:30(ヒグマ関係) 令和2年(2020年)12月15日(火)9:00~12:00(エゾシカ関係)</p> <p>2 場 所：釧路センチュリーキャッスルホテル 平安の間 (北海道釧路市大川町2-5)</p> <p>3 議 題(予定)</p> <p>(1) ヒグマ関係</p> <p>1 知床半島ヒグマ管理計画の進捗状況(速報)</p> <p>2 知床ヒグマ対策連絡会議等の対応状況</p> <p>3 ヒグマの適正管理に必要な調査・研究の実施状況</p> <p>4 知床半島ヒグマ管理計画の改訂方針について</p> <p>5 その他</p> <p>(2) エゾシカ関係</p> <p>1 2020(R2)シカ年度冬期事業計画(報告)</p> <p>2 2020(R2)シカ年度植生モニタリング結果(速報)</p> <p>3 知床半島エゾシカ管理計画の改訂方針について</p> <p>4 長期モニタリング計画の評価項目Ⅲ・Ⅳの評価について</p> <p>5 その他</p>		
参 考	ワーキンググループの概要については、別紙を参照願います。 シカ年度：シカの出産期6月に合わせて、6月~翌年5月を1年間と定める期間。		

報道(取材) に当たって のお願い	<p>・会議は公開で行いますが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から12月13日(日)17時まで、事前にお申込みいただくとともにマスクの着用をお願いいたします。資料は、当日会場で配布します。</p> <p>事前申込 Tel : 0152-26-7665 FAX : 0152-24-2115 (原則FAXにてお申込みください) 担当：知床財団 新藤</p>
-------------------------	--

他のクラブ との関係	<p>同時配付 (場所) 環境省釧路自然環境事務所 林野庁北海道森林管理局</p> <p>同時レク</p>
---------------	---

担 当 (連絡先)	<p>環境生活部環境局自然環境課 公園保全係補佐 片原 (011-204-5204 内24-354)</p> <p>野生鳥獣係補佐 石井 (011-204-5205 内24-384)</p> <p>エゾシカ対策係補佐 坂村 (011-204-5206 内24-359)</p>
問い合わせ先	環境省釧路自然環境事務所国立公園課(担当者：高辻、森田) Tel : 0154-32-7500

知床世界自然遺産地域科学委員会

エゾシカ・ヒグマワーキンググループの設置について

1. 目的

知床半島エゾシカ管理計画及び知床半島ヒグマ管理計画の実施に関する科学的な評価及び助言を得ること等を目的として、知床世界自然遺産地域科学委員会・設置要綱第4条第4項に基づき、エゾシカ・ヒグマワーキンググループを設置する。

2. 構成

○委員

(科学委員会委員)

愛甲 哲也 北海道大学大学院農学研究院 准教授
石川 幸男 弘前大学農学生命科学部附属白神自然環境研究センター 教授
宇野 裕之 北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所
自然環境部長
梶 光一 東京農工大学 名誉教授／兵庫県森林動物研究センター 所長

(特別委員)

伊吾田 宏正 酪農学園大学 准教授
佐藤 喜和 酪農学園大学 教授
日浦 勉 東京大学大学院農学生命科学研究科 教授
松田 裕之 横浜国立大学大学院環境情報研究院 教授
間野 勉 北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所
専門研究主幹
山中 正実 (公財) 知床財団 特別研究員

○地元自治体

斜里町
羅臼町
標津町

○事務局

環境省釧路自然環境事務所
林野庁北海道森林管理局
北海道